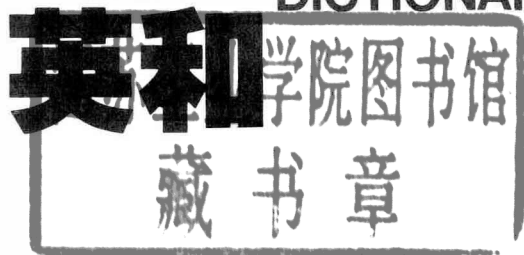


NEW
HORIZON
ENGLISH-JAPANESE **DICTIONARY**
英和

TOKYO SHOSEKI

NEW
HORIZON
ENGLISH-JAPANESE **DICTIONARY**



NEW HORIZON
ENGLISH-JAPANESE DICTIONARY

1990年10月1日 初版発行

監修 浅野 博

発行 東京書籍株式会社
代表/小高民雄
東京都台東区台東1-5-18
〒110

印刷 東京書籍印刷株式会社
代表/春田 實
東京都北区堀船1-23-31
〒114

ISBN4-487-34253-8

乱丁・落丁はお取りかえしますの
で本社に直接お申し出ください。

はじめに

英語の勉強を始めてしばらくたつと、辞書が必要になります。教科書のうしろに付いている「単語リスト」を見れば、その単語のいちおうの意味はわかるでしょうが、それだけでは不十分です。そこで、英和辞典が必要になります。英和辞典の「和」というのは、和語の「和」、すなわち日本語という意味ですから、「英日辞典」というわけです。つまり、英語の単語の意味や用法を日本語で説明した辞典ということになります。

さて、この辞典には、中学校で使われている6種類の英語の教科書を全部調べて、学習に必要な単語はほとんど全部おさめてあります。とくに、英米における文化や生活に関する単語はなるべくたくさん入れました。その数は約10,000語ほどになります。なかでも、中学生にとって大切な単語には*印を付けたり、見出し語を大きくして、すぐに見つかるようにしてあります。

みなさんが英語の勉強をしていて、これも知りたい、あれはどうなんだというようなとき、ぜひこの辞典と相談してみてください。この辞典には、単語の意味や例文だけではなくて、似た意味を持つほかの単語と比べた【比較】、その語の用法を説明した【語法】、生活情報や文化情報を解説した【文化】などのコラムもありますから、楽しく読んでもらえるでしょう。

これといった目的がないときでも、あちらこちらのページを開いてみると、いろいろな発見があって楽しいのではないのでしょうか。また、「ひとくち英会話」には、すぐに役立つ基本的な会話の例がのっています。

なお、この辞典に出ている例文はすべて、アメリカ人の3人の先生方に正しい英語であるかどうかチェックしてもらいました。

この辞典が、みなさんが英語をしっかりと勉強して、広い世界で活躍(?)するときの基礎(?)をつくるのに役立てば、これ以上の喜びはありません。この辞典をみなさんのよい友達として、かわいがってください。

使い方解説図

見出し語

中学必修語(○)と中学基本語(●)は、大きな活字で印刷してあります。

見出し語の発音

発音記号と仮名で示してあります。

品詞

見出し語の品詞を表します。

語義番号

1つの見出し語に、いくつかの意味があるときは、①②…で分けています。

用法

見出し語が、ある決まった形でよく使われるときは、その形を〈 〉の中に示してあります。

変化形

動詞・形容詞・副詞・名詞には、変化形を示しています。

参照指示

指示された所を見ると、詳しい説明や、イラストまたは英会話コラムがあることを表します。

解説

短く説明できる事からは、本文中に(→)で入れてあります。

age [eidʒ エイチ] 名
(複数 **ag-es** [-iz] → ②④⑤)では a, an を付けず複数形にもしない)

①年齢 / ②成年 / ③時代

①年齢(年齢), 年(→動物・植物などにも用いる)

What **age** are you?

あなたは何歳(何)ですか。(→ How old are you? のほうがふつう)

He died at the **age** of fifty.

彼は50歳で死んだ。

②成年(→ふつう18歳か21歳)

You are under **age**.

きみは未成年だ。

③時代

the Stone **Age** 石器時代

④(一生のうちの)一時期

middle **age** 中年 / old **age** 老年

⑤高齢, 高齢(→ふつう65歳以上)

⑥《時に **ages** で》長い間

I haven't seen her for **ages**.

彼女には長い間会っていない。

a-age [eidʒənt エイチェント] 名 代理人, 代理店; (政府機関の)部員, スパイ

a-gree [əgrɪ: アグリー] 動
(三単現 **a-grees** [-z];

過去・過分 **a-greed** [-d]; 現分

a-gree-ing) 自 (人に)同意する, 賛成する(with); (提案・計画に)同意する, 賛成する(to) (→ p.12 ひとくち英会話)

I **agree** with you. あなたに賛成です。

I can't **agree** to your plan.

あなたの計画には賛成できない。

a-gree-ment [əgrɪ:mənt アグリーメン] 名 ①(意見の)一致(一致), 同意 ②協定, 契約(契約)

ag-ri-cul-tur-al [ægrɪkʌltʃərəl あぐリカルチュラ] 形 農業の

ag-ri-cul-ture [ægrɪkʌltʃə あぐリカルチャ] (→ アクセント注意) 名 農業

ah [ɑ: アー] 間 ああ!, おお! (→ 悲しみ・喜び・驚(驚)きなどを表す)

そのページにふくまれる見出し語の最初の語と最後の語を表します。

*all

[ɔ:l オール]

- 形 ①すべての
代 ①全員 / ②全部
副 まったく

その見出し語の中の太字で示された訳(=重要な意味)をまとめて示してあります。

形 ①すべての、全部の

All the people at the party laughed. パーティーにいたすべての人が笑った。

He spent *all* his money in one night.

彼は一晩で自分のお金を全部使った。

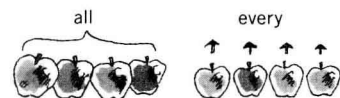
I played tennis *all* (the) morning. 午前中ずっとテニスをした。

用例

見出し語の実際の使い方を例をあげて示してあります。

比較 all と every

all は、全部をひとまとめにして「すべての」という意味を表しますが、every は、「1つ1つのどれもみな」という意味で、個々のものに重点を置いた言い方です。



コラム

重要な文法的事から知っているためになる事からが書いてあります。コラムには、**比較**、**語法**、**文化**、**参考**があります。

②(否定文で)すべて…というわけではない(⇒部分否定)

Not *all* children like milk. 子供がみなミルクを好きだとは限らない。

1つの見出し語に、いくつかの品詞があるとき、品詞の変わり目を表します。

代 ①全員、みな(⇒複数あつかい)

All of them are angry.

彼らはみな怒(?)っている。

We *all* got into the bus. わたしたちは全員バスに乗り込(?)んだ。

②全部、すべてのこと(⇒単数あつかい)
All I can see is the horizon.

見えるのは地平線だけだ。

連語

見出し語をふくんだ決まった言い方は、太字の斜体(とび)で示してあります。

above all 何よりもまず、とりわけ、中でも

after all 結局、とうとう

at all ①(疑問文で)いったい、少して

ページを表す数字の英語でのつづりを示してあります。

この辞典の使い方

ことばを見つけよう

見つけ方

●見出し語はABC順に並(な)んでいます。まずアルファベットの順番をきちんと覚えましょう。

●本の外側にABC…と印刷してあるのは、どこにAで始まる語があり、どこにBで始まる語があるかを示しています。



●つぎに、ページを開くと右上か左上にそのページに出ている最初と最後の見出し語が示されています。



●こうやって、あなたが探している語を見つけます。

必修語 基本語

●重要な見出し語は大きな活字を使い、またその重要度によって*を付けてあります。

* 2つ → 文部省の定めた中学必修語 (490語)

* 1つ → 中学生に必要な基本語 (約850語)

つづり

●同じ語でもアメリカとイギリスではつづりが異なることがあります。その場合は、アメリカつづりを先に示しています。

fa·vor, (英)--·vour [féivə ふエイヴァ]

音節

●見出し語の中に・の印があります。これはタイプライターやワードプロセッサで英文を打つときに、行の終わりで単語を2つに分ける必要があれば、ここで分けなさい、という意味です。この・で区切られた1つ1つを音節と言います。

どう発音するのだろう

発音記号と 仮名表記

●発音記号は見出し語の直後の [] の中に示してあります。さらに、この文字になれるまでの手助けとして、仮名表記を付けてあります。

詳しくは (10) ページの発音記号表を見てください。

アクセント

●アクセントは、発音記号では「ˈ」で、仮名表記では太字で示しています。

ˈ**hab·it** [hæbɪt ハァビット] ㊦
(複数 **hab·its** [-ts ツ])

ただし、音節が1つしかない語の場合には、アクセント符号(´)は付けていません。

***horse** [hɔ:s ホース] 名
(複数 hors-es [-iz]) 馬

米音と英音

- アメリカ英語とイギリス英語では発音が異なることがあります。こういう場合は [[米] / [英]] のように / で区切って、アメリカ、イギリスの順に示しています。

par·a·graph [pæ'rəgræf / -grɑ:f パアラグラフあふ] 名

このとき、仮名表記はアメリカ式発音だけを示しています。

発音の省略

- 2つ以上の発音を並べるときは、最初の発音記号と共通の部分は - で省略してあります。

pass·port [pæspɔ:t / pá:s- パアスポート]

品詞

記号

- 品詞は次の記号で示してあります。

名	名詞	代	代名詞	動	動詞
助	助動詞	形	形容詞	冠	冠詞
副	副詞	前	前置詞	接	接続詞
間	間投詞	(自)	自動詞	(他)	他動詞

- 品詞の役割については、付録の「英文法のまとめ」(p. 630)を見てください。

品詞の
変わり目

- 1つの語がいくつかの品詞を持つ場合、品詞の変わり目に太い線(——)を入れてあります。

aid [eid エイド] 動(他) (人)を助ける、手伝う
—— 名 手助け、援助(給); 助手

ことばの形が変わる

- 名詞・動詞・形容詞・副詞はそのときどきで語の形が変化します。変化形は品詞記号の後の()に示してあります。

***sleep** [sli:p スリープ] 動(三単現)
***sleeps** [-s]; 過去・過分
slept [slept スレプト]; 現分 **sleep-ing**

必修語
基本語

- 大きな活字の見出し語については、すべての変化形を示してあります。

名詞

- s を付けるだけで複数形になる名詞については、示していません。それ以外の場合はすべて示しています。

また、語尾が f, o で終わる名詞についてもすべて示しています。これは、以下の 2 とおりの形のどちらになるかが、語によってまちまちだからです。

- f で終わる名詞 → -s を付けるか -ves とする
 o で終わる名詞 → -s を付けるか -es を付ける

動詞

- 以下の場合以外はすべての変化形を示しています。
 - 三単現 → -s を付けるだけでいい
 - 過去・過分 → -ed を付けるだけでいい
 - 現分 → -ing を付けるだけでいい
- つまり、変化形が示されていないければ、上に書いてあるようにすればいいということです。
- また、過去形と過去分詞が同じ形の場合、「過去・過分」としてひとまとめに示しています。

形容詞
副詞

- more, most を付けて比較級, 最上級を作る場合だけ示しています。何も示されていないければ -er, -est を付けて比較級, 最上級を作ります。
- ただし, more, most でも -er, -est でもいい場合には, 両方示しています。

ことばの意味

- 見出し語の意味は、変化形の後に示してあります。変化形が書いていないときは、品詞記号の後になります。

- 1つの語に異なる意味がいくつもある場合, ①②…で区切って, 重要な順に並べてあります。

重要な意味

- 必修語・基本語の意味のうち, 重要なものは太字で示しています。
- さらに, 必修語・基本語でさまざまな意味を持つものは, その重要な意味をひとまとめにして示しました。



* **hard** [hɑ:d ハード]

- 形 ①かたい / ②難しい / ③熱心な
 副 ①熱心に / ②激しく

ことばの使い方

- 例文 ● 例文は、その語が実際にどのように使われるかを示したものです。この辞典の例文は3人のアメリカ人がいていねいにチェックしていますので、安心して使えるものばかりです。

例文の中の斜体(italic)の *one's* は、主語が I なら *my* に、主語が He なら *his* にというように、主語によって変わることを表しています。

例文の中の英語の言い換え(phrase)えは、アンダーラインと [] で示しています。

Mary got *mad* at me. [with]

メアリーはわたしに腹を立てた。

この場合 got mad at でも got mad with でもよいことを表しています。

数えられない
名詞

- 名詞には、数えられる名詞と数えられない名詞があります。必修語と基本語のうちで数えられない名詞には次のような指示を付けてあります。

(→ a, an を付けず複数形にもしない)

複数あつかい
単数あつかい

- -s で終わる名詞の場合、名詞の複数形としてあつかうのか、単数の名詞としてあつかうのかを示しています。

* **pants** [pænts パァンツ] 名
(→ 複数あつかい)

①(おもに米)ズボン

phys-ics [fíziks フィズィクス] 名 物理学
(→ 単数あつかい)

用法の指示

- ふつう the を付けて使う名詞や、複数形で使う名詞、大文字で始まることが多い名詞などには《ふつう **the sea** で》、《**games** で》のように《 》でその形を示しています。

形容詞

- 形容詞の中には、名詞の前に置かず、補語としてしか使わないものがあります。その場合には、次のように示しています。

a-live [ə'láiv アライヴ] (☆発音注意)形 生きて、
生きた状態で(→名詞の前には用いない)

逆に、名詞の前にだけ使い、補語としては使わないものには次のような指示をしてあります。

(→名詞の前だけに用いる)

動詞の型

- 動詞のとり型もできるだけたくさん収録しました。

pre-vent [prɪvɛnt プリヴェント] 動(他) ①…を妨(さ)げる；
《prevent + 名詞 + from + ~ing で》…が～するのを妨げる[防ぐ]

〈 〉の中では難しい略語はできるだけ避(さ)けるようにしました。次の略語だけ説明しておきます。

wh-節 → what, when, where, which, why, how, if, whether で始まる節(*主語と動詞がある)

wh-句 → 始めの語は上と同じですが, what to do のように節になっていないもの

連語

- 連語は太い斜体(太字)で示しています。

連語の中の *one*, *one's* は文の主語と同じ人を, *a person*, *a person's* は主語とは別の人を指します。

また, *oneself* は主語によって変化するものであることを表しています。

コラム

- 詳(こま)しく説明すべき事からは, 本文とは分けてコラムにしています。コラムには 比較, 語法, 文化, 参考 があります。

イラスト・写真・英会話

- この辞典には, 理解を助けるためのイラストや写真が約900点ものっています。

大図版

- 小さなイラスト以外に, 大きなイラスト(大図版)が45点あります。これらを活用して, 1つでも多くの単語を覚えましょう。

ひとくち
英会話

- 短い基本的な英会話の記事が43点あります。実際の場面を想像しながら読んで, 会話をするときの参考にしてください。

付録

- この辞典にはたくさんの付録が付いています。毎日の勉強に十分に役立ててください。

変化形の作り方	p. 624
数の読み方・表し方	p. 627
英文法のまとめ	p. 630
不規則動詞・助動詞変化表	p. 657
不規則形容詞・副詞変化表	p. 661

ひとくち英会話 索引

afternoon (Good afternoon.)	9	let (Let's ..., shall we?)	303
agree (I agree.)	12	like (How do you like ...?)	307
birthday (Happy birthday.)	59	like (Would you like ...?)	308
call (Who's calling?)	79	like (I'd like you to ...)	309
can (Can I ...?)	81	matter (What's the matter?)	328
Christmas (A Merry Christmas!)	100	mind (Would you mind ~ing?)	336
come (I'm coming.)	111	morning (Good morning.)	343
congratulation (Congratulations!)	118	new year (Happy New Year!)	357
evening (Good evening.)	177	night (Good night.)	360
excuse (Excuse me, but ...)	180	pardon (I beg your pardon?)	389
go (I'm going to ...)	226	right (That's right.)	443
good-by (Good-by.)	230	see (Long time no see.)	463
help (May I help you?)	248	shall (Shall we ...?)	471
help (Help yourself to ...)	249	sorry (I'm sorry.)	494
here (Here's something for you.)	250	speak (Speaking.)	498
here (Here you are.)	251	thank (Thank you.)	535
home (Make yourself at home.)	257	think (What do you think of ...?)	543
hope (I hope (that) ...)	258	this (This is ... speaking.)	544
how (How about ...?)	262	trip (Have a nice trip.)	562
how (How are you?)	263	who (Who is it?)	602
how (How do you do?)	264	will (Will you ...?)	605
idea (I have no idea.)	268		

大図版 索引

aircraft	13	fishing	201
American football	20	hand	240
animals	23	head	246
audio and video	37	house	261
baseball	45	kitchen	292
basketball	46	leg	301
bathroom	47	letter	304
beach	49	living room	313
bedroom	52	motorcycle	345
bicycle	57	musical instruments	349
bread	67	planets	403
camera	80	rugby	449
car	84	school	458
chair	91	skate	483
classroom	103	ski	484
clock	106	soccer	491
computer	116	sound	495
cook	121	station	507
earth	164	stationery	508
experiment	182	tennis	533
eye	183	tree	561
family	187	volleyball	584
figure	196		

発音記号表

ことばの音(音)を表すには、発音記号という特別の文字が使われます。しかし、英語を初めて学ぶ中学生のみなさんには、この記号がはたしてどのような音を表すのか、よくわからないでしょう。そこで、この辞典では発音を知るための手がかりとして、発音記号に平仮名と片仮名を併記(併記)して表しました。英語の発音の中には、日本語にはない音や日本語と似ているようでも、正確には異なる音がたくさんあります。先生の発音やテープを聞いたり、ビデオなどを見て正しい発音を身につけてください。

●母音(母音)

発音記号	仮名表記	例	発音記号	仮名表記	例
[i:]	[イー]	eat [i:t イート]	[u:]	[ウー]	noon [nu:n ヌーン]
[i]	[イ]	it [it イット]	[u]	[ウ]	look [luk るック]
[e]	[エ]	every [évri エヴリ]	[ɔ:]	[オー]	all [ɔ:l オー]
[æ]	[ア]	apple [æpl あぷる]	[ei]	[エイ]	aim [eim エイム]
[ə:]	[ア〜]	early [ɜ:lɪ ア〜リ]	[ai]	[アイ]	I [ai アイ]
[ə]	[ア]	about [əbáut アバウト]	[oi]	[オイ]	oil [ɔil オイル]
		album [ælbəm あるバム]	[au]	[アウ]	out [aut アウト]
[ʌ]	[ア]	up [ʌp アップ]	[iə]	[イア]	ear [iə イア]
[ɑ:]	[アー]	are [ɑ: アー]	[eə]	[エア]	air [eə エア]
[ɑ]	[ア]	ox [aks アックス]	[uə]	[ウア]	your [juə ユア]
			[ou]	[オウ]	old [ould オウold]

●子音(子音) (母音との組み合わせで、いろいろに変化します)

発音記号	仮名表記	例	発音記号	仮名表記	例
[p]	[プ]	play [plei プレイ]	[ʒ]	[ジ]	usually [jú:ʒuəli ユージュアリー]
[b]	[ブ]	black [blæk ブラック]	[h]	[ハ]	hand [hænd ハハンド]
[t]	[ト]	hat [hæt ハット]	[m]	[マ]	man [mæn マン]
[d]	[ド]	bed [bed ベッド]	[n]	[ン]	stamp [stæmp スタンプ]
[k]	[ク]	clear [kliə クリア]	[n]	[ナ]	nice [nais ナイス]
[g]	[グ]	green [gri:n グリーン]	[n]	[ン]	pencil [pénsɪl ペンシル]
[tʃ]	[チ]	teach [ti:t チーチ]	[ŋ]	[ンゲ]	king [kiŋ キング]
[dʒ]	[ヂ]	large [lɑ:dʒ ラーヂ]	[ŋ]	[ン]	finger [fɪŋgə フィンガ]
[f]	[フ]	life [laif ライフ]	[l]	[ラ]	love [lʌv ラヴ]
[v]	[ヴ]	live [liv リヴ]	[r]	[ラ]	right [rait ライト]
[θ]	[ス]	bath [bæθ バース]	[j]	[イ]	yes [jes イェス]
[ð]	[ズ]	with [wið ウィズ]	[ju]	[ユ]	you [ju: ユー]
[s]	[ス]	sky [skai スカイ]	[w]	[ウ]	wall [wɔ:l ウォール]
[z]	[ズ]	is [iz イズ]			
[ʃ]	[シ]	ash [æʃ アッシュ]			

A, a



「アダムのリンゴ」って何?
→ Adam's apple をひいて
みよう

A, a [ei エイ] 名 (複数 A's, a's [-z] または As, as [-z]) ① エー(→アルファベットの1番目の文字) ② 品質が最高級のもの: (米)(学業成績の)A(→ A, B, C, D が合格, E は条件付き合格か不合格, F は不合格)

a [ə ア, (強く言うとき)ei エイ] 冠

① 1つの, 1人の / ② ある / ③ ……というもの / ④ ……につき

① 1つの, 1人の(→ one の弱い意味, 「1つの」ということを強調しないときは, 日本語に訳さなくてもよい) ⇒ **one** **語法**
I want *a* piano. ピアノが欲しい.
He is *a* kind man.
彼は親切な人です.

My mother will be back in *a* day or two.
母は1日か2日したら戻(り)ります.

語法 (1) a は, 数えられる名詞の単数形の前に付けて, 不特定のものであることを表します. 数えられない名詞にはふつう付けません. ⇒ (4)

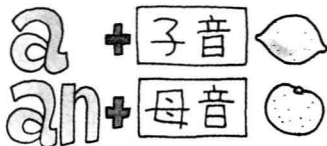
(2) a は, 発音が子音で始まる語の前で使います. 発音が母音で始まる語の前には an を使います.

a lemon [lémən]

a union [jú:njən]

an orange [ɔ:(r)ɪndʒ]

an hour [áʊə]



名詞の前に形容詞が付いている場合は, その形容詞の発音によって a か an が決まります.

a new [n(j)u:] house

an old [ould] house

(3) a は不特定のを表すので, 名詞の前に my, his, this, that などが付いているときは使いません.

× This is *a* my bag.

○ This is my bag.

これはわたしのかばんです.

(4) 数えられない名詞でも, 種類や具体例を表すときには a が付くことがあります.
This is *a* great invention.

これは偉大(!!)な発明(=発明品)だ.

②ある, ある1つ[1人]の(→ a certain の弱い意味. 訳さないことも多い)

A man handed me the letter. ある男がわたしにその手紙を渡(した)。

③……というもの(→ 1つのものではなく, その種類全体を指す)

A swan is a beautiful bird. 白鳥というのは美しい鳥だ. (→ Swans are beautiful birds. のほうがふつう)

④……につき, ……ごとに(Ⓞ per)

I watch TV for two hours *a* day.
わたしは1日に2時間テレビをみます.

⑤(有名な人の名前の前に付けて)……のような人; ……の作品, ……の製品

He wants to be *a* Walt Disney.

彼はウォルト・ディズニーのような人になりたいと思っている。

⑥(よく知らない人の名前の前に付けて)……という人

A Mr. White came to see you yesterday. きょう, ホワイトさんという人がみえましたよ.

a·ban·don [əbændən アバァンダン] 動

他 ……を捨てる; (人)を見捨てる; ……を

A

あきらめる

He *abandoned* sports and became a dancer. 彼はスポーツをあきらめてダンサーになった。

ab-bey [æbi əbi] 名 ①大寺院, 大修道院 ②《the Abbey》で《Westminster 寺院》(the Westminster Abbey)

Ab-bott and Cos-tel-lo [æbat ən kastelou あぼット アン カステロウ] 名 アボットとコステロ(⇒アメリカのコメディアン, 1940-50年代にかけてコンビで多くの映画に出演した)



ABC¹ [éi bi: si:] 名 (複数 ABC's, ABCs [-z]) ①アルファベット ②《the ABC》で《…の》初歩, 入門(of)

ABC² [éi bi: si:] 名 エービーシー(⇒CBS, NBCと並ぶアメリカの3大放送ネットワークの1つ, the American Broadcasting Companies の略)

a-bil-i-ty [əbɪləti アビリティ] 名 (複数 a-bil-i-ties [-z]) 《…できる》能力, …できること; 《abilities》で才能

He has the *ability* to do the job.
彼にはその仕事をする能力がある。

a-ble [éibl エイブル] 形 ①(比較 better able, more able; 最上 best able, most able) 《be able to + 動詞の原形で》…することができる(対) unable …できない(対) ⇒ could 語法

She *is able* to speak four languages.

彼女は4か国語を話すことができる。

Will you *be able* to come tomorrow? あした来られますか。

I *was able* to arrive at the station on time. わたしは時間どおりに駅に着くことができた。

②(比較 a-bler; 最上 a-blest) 有能な

He is an *able* doctor.

彼は有能な医者だ。

ab-nor-mal [æbnɔ:ml あブノーマル] 形 (比較 more abnormal; 最上 most abnormal) 異常な, ふつうでない(対) normal 正常な

a-board [əbɔ:d アボード] 副 (飛行機・船・列車などに) 乗って

All *aboard*! (客に) みなさん, お乗りください。; (乗務員の確認) 発車オーライ。

Welcome *aboard*!

ご搭乗(送)ありがとうございます。(⇒ スチュワーデスのことば)

——前 (飛行機・船・列車などに) 乗って
ab-o-rig-i-ne [æbɔ:ridʒəni あボリジニ] 名 原住民; 《ふつう Aborigine》でオーストラリアの原住民

a-bout [əbaʊt アバウト]

前 ①…について / ②…ごろ, およそ / ③…のあちこちに

副 ①およそ, 約 / ②あちこち(に)

——前 ①…について, …に関する

Tell me *about* your family.

きみの家族について話してくれ。

He wrote a book *about* fishing.

彼は釣(り)に関する本を書いた。(⇒ about の代わりに on を用いると, より専門的な内容であることを表す)

②(時間を表して)…ごろ, およそ⇒副 ① I'm going to leave *about* ten in the morning. わたしは午前10時ごろ出発するつもりです。

③…のあちこちに, …の方々に(⇒《米》では around のほうがふつう)

We walked *about* the town.

わたしたちは町中を歩き回った。

④…のあたりに; …のまわりに(⇒《米》では around のほうがふつう)

How about ... ? …はどうですか

⇒ how

What about ... ? …はどうですか

⇒ what

——副 ①およそ, 約 ⇒ almost 比較

The ship *is about* thirty meters long. その船は長さ約30メートルだ。

It took *about* two hours to solve

the problem. その問題を解くのおよそ2時間かかった。

② **あちこち(に)**, 方々に(→(米)では around のほうがふつう)

The dog ran *about* in the yard.
犬は庭を駆(か)け回った。

③ **あたり(に)**; まわりに(→(米)では around のほうがふつう)

— **形** (→ふつう次の連語で用いる)

be about to 今にも…しようとしている (→ be going to よりも近い未来を表す)

She was *about to* go to bed, when someone knocked on the door.
ちょうど彼女が寝(ね)ようとしたときに、だれかがドアをノックした。

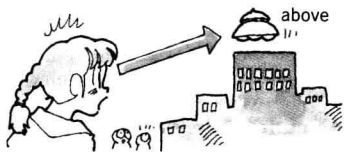
*a·bove

[əbʌv アバヴ]

前 ①(位置)…より上に[へ], …より高く

②(程度)…より上で

副 (位置が)上に[へ]



— **前** ①(位置)…より上に[へ], …より高く; …の上流に(Ⓢ) **below** …より下に ⇒ **on** **比較**

The airplane was flying *above* the clouds then.

その時飛行機は雲の上を飛んでいた。

The moon rose *above* the mountain. 山の上に月が出た。

This mountain is about a thousand meters *above* sea level.

この山は海拔(かいばつ)約 1000 メートルだ。

②(数量・程度)…より上で

His English exam score was *above* (the) average. 彼の英語の試験の点は平均点より上だった。

③(地位・能力など)…より上で

above all 何よりも, とりわけ, 中でも

— **副** (位置が)上に[へ], 頭上に, 階上に; 上流に(Ⓢ) **below** 下に)

A·bra·ham [ˈɛɪbrəhæm エイブラハム]

名 ①アブラハム(→男性の名, 愛称は Abe) ②《聖書》アブラハム(→ユダヤ人の先祖)

a·broad [əbrɔ:d アブロード] **副** 外国に [へ, で], 海外に[へ, で]

He often goes *abroad*.

彼はよく外国へ行く。

Have you ever been *abroad*? あなたは外国へ行ったことがありますか,

travel *abroad* 海外旅行をする

study *abroad* 留学する

from abroad 外国からの(の)

ab·sence [ˈæbsəns アブセンス] **名** 不在 (=人がいないこと), 留守(しゆ); 欠席, 欠勤(from)

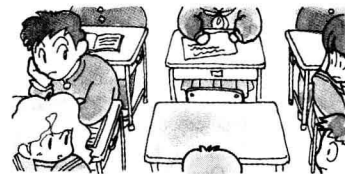
He came to school after a long *absence*. 彼は久しぶりに学校に来了。

*ab·sent

形 [əbsənt アブセン

t] (…を)欠席して (from); 不在で, 留守(しゆ)で(Ⓢ) **present** 出席して)

He was *absent* from school today.
彼はきょう学校を休みました。



— **動** [æbsənt アブセント] (☆アクセント注意) (三単現 **ab·sents** [-ts ツ]; 過去・過分 **ab·sent·ed** [-id ツ]; 現分 **ab·sent·ing**) **他** 《**absent oneself from** で》…を欠席する, 休む
Kate *absented herself from* the meeting. ケイトは会合を欠席した。

ab·so·lute·ly [æbsəlu:tli アブソルートルイ] (☆アクセント注意) **副**

①完全に, まったく, 絶対に

It's *absolutely* impossible.

それは絶対に不可能だ。

②(口語)(返事で)そのとおり, そうですとも(→このときは [æbsəlu:tli] と発音する)

"This movie is dull, isn't it?"
"Absolutely." 「この映画, つまらないね」「ほんとうだよ」

ab·sorb [əbsɔ:b アブソープ] **動** **他**

①(液体・熱などを)吸収する; (知識な

A

ど)を吸収する

②(人)を夢中(夢中)にさせる

be absorbed in …に夢中である

ab-stract [æbstrækt あぶストゥラクト]

(☆アクセント注意)形 抽象(抽象)的な
(対) concrete 具体的な)

ab-surd [absɜ:d アブサ〜ド]形 (比較
more absurd; 最上 most absurd)

ばかばかしい, 不合理な

a-ca-cia [ækéijə アケイシャ] 名

〔植物〕
アカシア; ニセアカシア

ac-a-dem-ic [ækədəmík あかデミック]

形 ①学園の, 大学の ②学問的な

a-cad-e-my [ækədəmi アキアデミ] 名
(複数 a-cad-e-mies [-z])

①(特殊)な専門学校; (米)(私立
の)中学校, 高等学校

a military academy 陸軍士官学校

②学士院, 芸術院; (学問・美術などの)
協会

A-cad-e-my A-ward [ækədəmi
əwɜ:d] 名 アカデミー賞(→アメリカの映画
賞)

〔文化〕アカデミー賞とオスカー

アカデミー賞は, 1年間にロサンゼルス
Los Angeles で上映された世界中の映
画の中から選ばれます。毎年アメリカだけ
ではなく, 全世界の映画関係者・ファン
の注目を集めています。また, アカデミー賞は
「オスカー」Oscar と呼ばれますが, こ
れは受賞者に贈られる黄金の像のニッ
クネームからきたものです。



ac-cent [æksent あクセント] 名

①(ことばの)なまり

He speaks English with a French
accent.

彼はフランス語なまりの英語を話す。

②強調, 力点

③アクセント, 強勢; アクセント符号(アクセント)

ac-cept [æksépt あクセプト] 動
(三単現 ac-cepts

[-ts ツ]; 過去・過分 ac-cept-ed [-id];
現分 ac-cept-ing)他

①(喜んで)…を受け取る, 受け入れる
⇒ receive 比較



She accepted my present. 彼女はわ
たしの贈り物を受け取った。

He accepted my advice.

彼はわたしの忠告を受け入れた。

②…を(正しい)と認める, 受け入れる

ac-ces-so-ry [æksésəri あクセサリ]

(☆アクセント注意)名 (複数 ac-ces-
so-ries [-z])《ふつう accessories で》

(車・カメラなどの)付属品; アクセサリー
(→身に着けるものについて言うときは, か
ばん・ベルト・靴)などを指し, 宝石類は
ふくまない。「宝石類」は jewelry と言
う)

ac-ci-dent [æksədənt あクスイデント] 名

事故, 思いがけない出来事; 偶然

We had a traffic accident.

わたしたちは交通事故にあった。

by accident 偶然(に), たまたま(偶
by chance)

ac-com-pa-ny [ækəmpəni アカンパ
ニ] 動 (三単現 ac-com-pa-nies [-z];

過去・過分 ac-com-pa-nied [-d])他
(人)について行く, (人)といっしょに行く

The president is usually ac-
companied by his wife when he
goes abroad. 大統領は, 外国へ行く
ときたいい夫人を同伴する。

ac-com-plish [ækəmpliʃ / əkəm- アカ
ンプリッシ] 動 他 …を成し遂げる, 達
成する

ac-cord-ing [ækɔ:dɪŋ アコーディング]

副 (→ふつう次の連語で用いる)

according to …によれば; …に従っ
て

According to the weather report,